

7

システムの復旧

本章では、同梱されているリカバリ CD の
使い方について説明します。

1 初期インストールソフトウェアを復元する 136



1 初期インストールソフトウェアを復元する

本製品にはリカバリ CD (Product Recovery CD-ROM) が同梱されています。
何らかの障害によってハードディスクの内容が壊れてしまった場合やシステムが正常に動作しなくなってしまった場合に、本製品にあらかじめインストールされている Windows やアプリケーションを復元し、ご購入時の状態に戻します。

1 準備

次のものを使用します。

Product Recovery CD-ROM

取扱説明書 (本書)

Microsoft Office^(*) を復元するには、上記に加えて製品に同梱されている次のものを使用します。

Microsoft[®] Office 2000 Personal CD-ROM

Microsoft[®] / Shogakukan Bookshelf[®] Basic CD-ROM

(*1) Microsoft[®] Office 2000 Personal および Shogakukan Bookshelf[®] Basic

2 操作手順



- 注意**
- ・初期インストールソフトウェアの復元を行うと、ハードディスクに保存されていたデータはすべて削除されます。復元する前にハードディスクに必要なデータがある場合には、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。
 - ・ハードウェア構成を変更している場合は、パソコンをご購入時の状態に戻してから、初期インストールソフトウェアの復元を行なってください。
 - ・初期インストールソフトウェアの復元を行う場合は AC アダプタを必ず接続してください。

- 1 「Product Recovery CD-ROM Disk1」をセットして、パソコンの電源を切る
- 2 パソコン本体に AC アダプタが接続されていることを確認する
- 3 パソコンの電源を入れ、「TOSHIBA」の画面が表示されたら、キーボードの **[C]** キーを押す
- 4 復元を行う場合は **[Y]** キーを、復元を行わない場合は **[N]** キーを押す
[警告] 画面が表示されます。
- 5 復元を続行する場合は **[Y]** キーを、復元を中止する場合は **[N]** キーを押す
復元が開始されます。



- 注意**
- ・初期インストールソフトウェアの復元中、復元しているファイル名が正常に表示されないことがあります。
この現象は復元するソフトウェアが日本語に対応していないために起こるものです。
動作上問題はありません。
 - ・初期インストールソフトウェアの復元中は、ディスプレイを閉じないでください。
また、リッドスイッチに触れないでください。正常にインストールできないことがあります。

- 6** 画面の指示に従って、「Product Recovery CD-ROM Disk2」をセットし、**[Enter]** キーを押す

復元が終了後、終了メッセージが表示されます。

- 7** CDを取り出し、**[Ctrl] + [Alt] + [Del]** キーを押す

システムが再起動し、Windows のセットアップが始まります。

☞ Windows のセットアップ方法 ☞ 「2 章 2 初めて電源を入れるとき」

● Microsoft Office^(*) の復元方法

Microsoft Office^(*) は、以上の手順では復元されません。


Windows のセットアップが終了した後に、アプリケーションのパッケージに同梱されているインストール手順書を参照のうえ、復元してください。

(*) Microsoft® Office 2000 Personal および Shogakukan Bookshelf® Basic

● メールボタンの設定方法

リカバリ CD (Product Recovery CD-ROM) \ Microsoft^(R) Office 2000 Personal CD-ROM を使用してシステムを復元した場合、メールボタンを押して起動するメールソフトの設定は、ご購入時の状態に戻りません。

メールボタンの設定をご購入時の状態に戻す場合は、次の操作を行ってください。

- 1** タスクバーの [Easy Button] () アイコンをダブルクリックする
- 2** [ボタン名] で [Mailer] を選択する
- 3** [起動ファイル名] を [MSIMN.EXE] から [Outlook.exe] に変更する



- 4** [OK] ボタンをクリックする



メモ

・ [全てを標準設定に戻す] ボタンを押さないでください。 [起動ファイル名] が [MSIMN.EXE] に戻り、設定が無効になります。

8

困ったときは

本章では、困ったときの対処方法を説明します。
操作中、うまく動作しないときにお読みください。

1	困ったときは	140
----------	--------------	-----



1 困ったときは

パソコン本体を使ってうまく操作できないとき、動作がおかしいと感じたときの、解決法をご紹介します。

1 Q & A 集を見る前に

設定の確認によく使う、[コントロールパネル]の開き方を説明します。

● 方法 1 - [スタート]メニューから開く

- 1 [スタート]ボタンをクリックする
- 2 [設定]にマウスポインタを合わせる
- 3 [コントロールパネル]をクリックする
[コントロールパネル]が開きます。

● 方法 2 - [マイコンピュータ]から開く

- 1 デスクトップの[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックする
- 2 [コントロールパネル]アイコンをダブルクリックする
[コントロールパネル]が開きます。

2 Q & A 集

● 電源を入れるとき / 切るとき...

- 電源が入らない / システムが起動しない 142
- 自動的にプログラムが実行される 144
- 電源が切れる 144
- 電源が切れない 145
- 電源が入ってしまう 145

● 表示・画面について

- 画面に何も表示されない 146
- 画面が見にくい 147
- 表示自動停止機能が働かない 148
- タスクバーの表示 149
- ファイルが見つからない 149

● アプリケーションについて

- アプリケーションが使えない 150

● 印刷について

- 印刷できない 151

● キーボード・マウス・タッチ패드について

- 思うように文字が入力できない 152
- マウスが使えない 153

● 周辺機器についてのトラブル

- フロッピーディスク / フロッピーディスクドライブについて 154
- CD / DVD について 156
- PC カードについて 157
- LAN 機能が使えない 158
- USB 機器について 159
- IEEE1394 機器について 159
- 赤外線通信機能について 160

● インターネット / メールについて

- 161

● 音量について

- スピーカから音が聞こえない 166
- おかしな音が聞こえる 167

● 調子がおかしい！

- テレビ、ラジオに障害が出る 168
- ハイパネーション機能が使えない 168
- パソコンの動作がおかしい 169
- その他調子がおかしい 170

● 不明なメッセージが出た！

- 171

● 異常や故障の場合

- 173

● 電源を入れるとき / 切るとき...

● 電源が入らない / システムが起動しない



パソコンの電源が入らない



電源スイッチを押す時間が短い

電源スイッチをしばらく押し続けてください。



一度電源が入りかけるが、すぐに切れる
(バッテリー状態ランプが点滅している場合)



バッテリーの充電量が少ない

次の操作を行なってください。

- ・ 本製品用の AC アダプタを接続する
他機種用の AC アダプタは使用できません。
- ・ 充電済みのバッテリーパックを取り付ける



電源の接触が悪い

次の操作を行なってください。

- ・ AC アダプタを抜き差ししてみる
- ・ バッテリーパックを抜き差ししてみる



危険防止機能が働いた


パソコン内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムが自動停止します。使用できる環境温度は 5 ~ 35 です。
電源が入らない場合は、東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。





電源スイッチを押した後、Windows が起動するまでに時間がかかる




ご購入時は LAN の設定が有効に設定されているため、起動に時間がかかります。LAN を使用しない場合は、次の手順で設定を無効にしてください。

[コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
[デバイスマネージャ] タブで [ネットワークアダプタ] の左の  をクリックする

 が  に変わり、項目が表示されます。

表示された項目の中から、「Accton EN2242 Series MiniPCI Fast Ethernet Adapter」をクリックする

[プロパティ] ボタンをクリックする

[全般] タブで [このハードウェアプロファイルで使用不可にする] をチェック () する

[OK] ボタンをクリックする

[システムのプロパティ] 画面に戻ります。

[OK] または [閉じる] ボタンをクリックする



電源を入れたが、システムが起動しない



ハイバネーション機能から復帰ができなくなった

ハイバネーション機能からパソコンの起動をせずに、システムを再起動してください。この場合、ハイバネーション機能によって保存されたデータは失われます。



システムが入っていないフロッピーディスクが挿入されている
フロッピーディスクを取り出してから、パソコンを再起動してください。



「Windows が正しく終了されなかったため、ディスクドライブにエラーがある可能性があります。」と表示され、自動的にスキャンディスクが始まる



前回使用したときに、Windows の終了手順に従わずに電源を切った
スキャンディスク後、ハードディスクに異常がなければ、Windows が起動します。

正常に起動しなかった場合は、画面の指示に従って操作を行なってください。

● 自動的にプログラムが実行される



Windows の起動と同時にプログラムが実行される



[スタートアップ] に登録されている

[スタートアップ] に登録されていると、Windows 起動と同時にプログラムが自動的に起動します。

次の手順で設定を変更してください。

[スタート] - [設定] - [タスクバーと [スタート] メニュー ...] をクリックする

[[スタート] メニューの設定] タブで [削除] ボタンをクリックする

[ショートカットやフォルダの削除] 画面が表示されます。

[スタートアップ] をダブルクリックする

[スタートアップ] の下にアイコンが表示されます。

削除したいプログラムのアイコンをクリックし、[削除] ボタンをクリックする

[閉じる] ボタンをクリックする

● 電源が切れる



パソコン使用中に電源が切れる



危険防止機能が働いた

パソコンの内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムを自動停止します。使用できる環境温度は 5 ~ 35 です。温度の低い場所へ移動しても、電源が切れる場合は、東芝 PC 集中修理センターにご連絡ください。



警告音が鳴り、バッテリー状態ランプが消灯した



バッテリーの充電量が少なくなった

次の操作を行なってください。

- ・ AC アダプタを接続する
- ・ 充電済みのバッテリーパックを取り付ける

● 電源が切れない



電源スイッチを押しても電源が切れない



次の操作を行なってください。

- ・ 電源スイッチを 5 秒以上押す
- ・ 強制電源オフスイッチを押す
- ・ AC アダプタ バッテリパックの順に取りはずし、再度、バッテリパック AC アダプタの順に取り付ける

● 電源が入ってしまう



自動的に電源が入ってしまう



自動的に電源が入るよう Windows やユーティリティで設定されている Windows のタスクスケジューラが設定されています。

[スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [タスク] をクリックし、設定されているプログラムを削除してください。

● 表示・画面について

● 画面に何も表示されない



画面に何も表示されない

(電源ランプが点灯していない、または点滅している場合)



電源が入っていない、またはスタンバイ状態になっている
電源スイッチを押してください。



画面に何も表示されない

(電源ランプが点灯している場合)



表示自動停止機能が働いた

次の操作を行なってください。

- ・ **[Shift]** キーや **[Ctrl]** キーを押す
- ・ マウスを動かす、またはタッチパッドを操作する



メモ

- ・ CRT ディスプレイを接続している場合、表示が復帰するまでに 10 秒前後かかることがありますが、故障ではありません。



インスタントセキュリティ (表示自動停止) 機能が働いた

次の操作を行なってください。

- ・ パスワードを設定していない場合
[Enter] キーまたは **[F1]** キーを押す
- ・ パスワードを設定している場合
パスワードを入力し、**[Enter]** キーを押す
⇒ パスワード ⇨ 「6 章 3 パスワードの設定」



メモ

- ・ パスワードを忘れた場合は、お使いの機種をご確認後、東芝 PC 集中修理センタにご依頼ください。パスワードの解除を東芝 PC 集中修理センタにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書 (お客様ご自身を確認できる物) の提示が必要となります。



表示装置が適切に設定されていない

表示装置を切り替えてください。

⇒ 表示装置の切り替え ⇨ 「4 章 11-4 CRT ディスプレイ」

● 画面が見にくい



画面が見にくい



ディスプレイを見やすい角度に変える



CRT ディスプレイで画面の色がにじんだように表示される



ほかの電気製品の影響を受けている

テレビ、オーディオ機器のスピーカなど強力な磁気を発生する電気製品から遠ざけてください。



メモ

・高圧電線の近くの建物の場合は、パソコン本体やCRT ディスプレイを置く位置を変えることによって、画像の乱れが直る場合もあります。



画面が暗い



[Fn] + [F3] キーを押す

画面の輝度を変更してください。



サイドライト用の冷陰極管が消耗している

お使いの機種をご確認後、東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。有償にて交換いたします。



メモ

・ディスプレイに装着されているサイドライト用の FL 管（冷陰極管）は、ご使用になるにつれて発光量が徐々に減少し、表示画面が暗くなります。画面の輝度を変更しても暗い場合は、長期間のご使用によりサイドライト用の冷陰極管が消耗していることが考えられます。



画面の外に黒い枠が表示される



低い解像度で設定されている

[画面のプロパティ] で領域サイズを変更してください。

[コントロールパネル] を開き、[画面] をダブルクリックする

[設定] タブの [画面の領域] で領域サイズを変更する

[OK] ボタンをクリックする



色が汚い



少ない色数で設定されている

次の手順で設定を変更してください。

- [コントロールパネル] を開き、[画面] をダブルクリックする
- [設定] タブで [色] を [High Color] や [True Color] に変更する
- [OK] ボタンをクリックする



メモ

・解像度によっては [High Color] や [True Color] に設定できません。



画面の領域や色を変更できない



ディスプレイの設定が正しくない

次の手順で設定を確認してください。

- [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
- [デバイスマネージャ] タブで [ディスプレイアダプタ] が正しく設定されているか確認する
- [OK] ボタンをクリックする

● 表示自動停止機能が働かない



画面の表示自動停止を設定しても自動オフしない



MS-DOS プロンプトがアクティブになっている

次の操作を行なってください。

- ・ MS-DOS プロンプトを終了する
- ・ MS-DOS プロンプトを最小化する

● タスクバーの表示



スタートボタン / タスクバーが表示されない



タスクバーの高さを低く設定している

次の手順で高さを調節してください。

マウスポインタを画面下に移動する

マウスポインタの形状が上下 (↑ ↓) の矢印に変わったら、マウスを上下方向にドラッグする

適度な位置でマウスの左ボタンを離す



タスクバーを隠すように設定されている

次の手順で常にタスクバーを表示する設定に変更してください。

マウスポインタをタスクバー上の何もないところに移動し、右クリックする

表示される項目から [プロパティ] をクリックする

[自動的に隠す] のチェック (☒) をはずす

[OK] ボタンをクリックする



使用していたウィンドウが見えなくなった



他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっている

タスクバーに表示されている、使用していたウィンドウと同じ名前のボタンをクリックしてください。

他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっていた場合は、一番手前に表示されます。

● ファイルが見つからない



ファイルを保存した場所がわからない



[検索] 機能を使って検索する

次の手順で検索してください。

[スタート] - [検索] - [ファイルやフォルダ] をクリックする

[名前と場所] タブで [名前] 欄に探したいファイル名を入力する

[探す場所] の をクリックし、一覧から探したい場所をクリックし、[検索開始] をクリックする

ファイルの検索が始まり、しばらくすると検索結果が表示されます。

目的のファイルを開く

アプリケーションについて

アプリケーションの使い方については、アプリケーションに付属の説明書、またはアプリケーションのヘルプをご覧ください。

アプリケーションが使えない



アプリケーションが使えない



正しくインストールしていない

『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、正しくインストールしてください。



メモリが足りない

アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量がない場合は、そのアプリケーションを使用することはできません。必要なメモリ容量は、『アプリケーションに付属の説明書』をご覧ください。



システム構成を変更していない

アプリケーションによっては、システム構成の変更が必要です。『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、システム構成を変更してください。



アプリケーションがシステムに対応していない

アプリケーションによっては、使用できるシステム（OS）が限られている場合があります。

☞ 『アプリケーションに付属の説明書』

● 印刷について

● 印刷できない

① 印刷ができない

① プリンタの電源が入っていない

次の操作を行なってください。

- ・ パソコン本体の電源をいったん切り、プリンタ、パソコン本体の順で電源を入れ直す
- ・ 接続ケーブルや接続コネクタが正しく接続されていない
正しく接続し直してください。

② 接続しているプリンタと違うプリンタを設定している

プリンタの設定を確認してください。

[スタート] - [設定] - [プリンタ] をクリックする
接続しているプリンタのアイコンを右クリックする
ショートカットメニューが表示されます。

「通常使うプリンタに設定」にチェック (☒) をつける

③ 最後まで正しく印刷できない

① ECP に対応していないプリンタを使用している

プリンタのモードの設定を変更します。

[BIOS セットアップ] を起動し、[System Devices] の [Parallel port]
で [Enabled] または [Auto] を選択する

[Enabled] を選択した場合は、[Mode] を [Bi-directional] または
[EPP] に設定する

☞ プリンタポートモードの設定 ☞ 「4 章 10 プリンタ」

② プリンタドライバを更新する

ドライバの入手方法については、プリンタの製造元にご確認ください。

④ 上記のすべてを行なっても印刷できない

① Windows を終了し、パソコンを再起動する

⑤ 前述のどれを行なっても印刷できない

① プリンタのセルフテストを実行する

● キーボード・マウス・タッチパッドについて

● 思うように文字が入力できない



キーボードのキーを押しても文字が表示されない



システムが処理中である

マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、キーボードまたはマウスの操作を受け付けられないことがあります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。



半角の「~」(チルダ)が入力できない



[Shift] + [` / ~] キーを押す



キーを押しても希望の文字が入力できない



文字ロックの状態が合っていない

キーボードの文字キーは、文字ロックの状態によって、入力される文字が異なります。次のキーを使ってキーボードを希望の状態にしてください。

- ・ **[CapsLock 英数]** キー
- ・ **[Fn] + [F11]** キー
- ・ **[Fn] + [F10]** キー



[Alt] + [半 / 全] キーを押しても、漢字モードにならない



日本語入力システムが組み込まれていない

日本語入力システムを組み込んでください。



キーボードドライバが正しく設定されていない

キーボードドライバの設定を確認してください。

☞ 「Q. キーに印刷された文字と違う文字が入力されてしまう」



どのキーを押しても、反応しない

設定は合っているが、希望の文字が入力できない



内部処理が正しく行われなかった

次の操作を行なってください。

- ・ 電源を切って、しばらくしてから電源を入れ直す
- ・ リセットスイッチを押す
- ・ バッテリパック、AC アダプタを抜き差しする

● マウスが使えない



タッチパッドやマウスを動かしても画面のマウスポインタが動かない（反応しない）



システムが処理中である

マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、キーボードまたはマウスの操作を受け付けられないことがあります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。



PS/2 マウスが使えない



パソコン本体の電源を入れたまま接続した

次の操作を行なってください。

- ・ マウスを接続した状態で、電源を入れ直す
- ・ パソコン本体の電源を切ってマウスを抜き差しし、再度パソコン本体の電源を入れる



新しいハードウェアとして認識されていない

次の手順でウィザードを実行してください。

[コントロールパネル]を開き、[ハードウェアの追加]をダブルクリックする
[次へ]ボタンをクリックする
画面の指示に従って、操作してください。



タッチパッドと PS/2 マウスが同時に使用できない



ポインティング装置を同時に使用できるように設定されていない

次の手順で設定を変更してください。



- ・ ホイール付きマウスの場合、正常に動作しないことがあります。

メモ

[BIOS セットアップ]を起動する
[System Devices]メニューで [Internal Pointing Device] を
[Simultaneous] に設定する

● 周辺機器についてのトラブル

周辺機器については「4 章 ハードウェアについて」もあわせてご覧ください。

● フロッピーディスク/フロッピーディスクドライブについて



フロッピーディスクに書き込み（保存）できない



フォーマットされていない

フォーマットされていないフロッピーディスクは書き込み（保存）できません。



書き込み禁止状態になっている

フロッピーディスクを取り出して、書き込み可能状態にしてください。

☞ 書き込み禁止状態、書き込み可能状態

☞ 「4 章 3 フロッピーディスクドライブ」



フロッピーディスクの空き容量が少ない

次の操作を行なってください。

- ・ 不要なファイルを削除して、やり直す
- ・ 別のフロッピーディスクを使用する



「ファイルが作れません」というエラーメッセージが表示された



ルートディレクトリに作成できるファイル数を超えた

新しくフォルダを作って、そこにファイルを作成してください。



ファイルが開けない（読み込みエラーやディスクエラーが表示される）



フロッピーディスクドライブが故障している

他のフロッピーディスクで試してみてください。



フロッピーディスクに何らかの問題がある

フロッピーディスクを次の手順でチェックしてください。

- [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [スキャンディスク] をクリックする
- [エラーチェックをするドライブ] 欄で「3.5 インチ FD (A :)」を選択する
- [開始] ボタンをクリックする
- スキャンディスクを開始します。



フォーマットに時間がかかる



未フォーマットのフロッピーディスクをフォーマットしている
Windows では、初めてフォーマットするフロッピーディスクの場合、時間がかかります。



セレクトابلベイ動作ランプが消えない



データを処理している

大量のデータを処理しているときは、時間がかかります。ランプが消えるまで待ってください。

どうしても消えないときは作業を中断し、強制電源オフスイッチを押して再起動してください。

再起動後、作業を行い、ランプが消えない場合は、電源を切り、東芝 PC 集中修理センタに連絡してください。



フロッピーディスクからシステムが起動しない



システムが入っていないフロッピーディスクが挿入されている
システムが入ったフロッピーディスクと入れ替えてください。



フロッピーディスクドライブから起動するように設定されていない
次の操作を行なってください。

[BIOS セットアップ] を起動する

[Boot] メニューで [F5]、[F6] キーを押して [Removable Devices] が最初になるように設定する

● CD / DVD について



CD / DVD にアクセスできない



ディスクトレイがきちんとしまっていない
カチッと音がするまで押し込んでください。

⇒ CD / DVD のセット ⇒ 「4 章 4 CD-ROM ドライブ」



CD / DVD がきちんとセットされていない
ラベルがついている方を上にして、水平にセットしてください。



ディスクトレイ内に異物がある
異物があったら取り除いてください。何かはさまっていると、故障の原因になります。



CD / DVD が汚れている
汚れているようなら、乾燥した布で拭いてください。それでも汚れが落ちなければ、水か中性洗剤で湿らせた布で拭き取ってください。



CD-ROM / CD-RW / DVD-ROM ドライブが CD / DVD を認識していない
セレクトابلベイ動作ランプが点滅している間は、まだ認識されていません。
消灯するまで待つて、再度アクセスしてください。



CD-ROM / CD-RW / DVD-ROM ドライブのレンズが汚れている
汚れを市販のレンズクリーナで取り除いてください。



CD / DVD をセットしても自動的に起動しない



自動起動に対応していない CD / DVD を挿入している
自動起動に対応していない CD / DVD は自動起動できません。『CD / DVD
に付属の説明書』などで確認してください。
対応していないときは、次の手順で起動することができます。
デスクトップの [マイコンピュータ] をダブルクリックする
CD-ROM / CD-RW / DVD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックする



正しく動作する CD / DVD もあるが、動作しない CD / DVD もある



使用環境の設定が必要な CD / DVD を使用している

各 CD / DVD によって異なる使用環境を設定しなければならない場合があります。各 CD / DVD に付属の説明書を読んで、それぞれの CD / DVD に合った環境を設定してください。



CD / DVD が取り出せない



パソコン本体の電源が入っていない

電源を入れてから、イジェクトボタンを押してください。

故障などで電源が入らない場合は、CD-ROM / CD-RW / DVD-ROM ドライブのイジェクトホールを先の細い丈夫なもの（例えばクリップを伸ばしたもの）で押してください。

● PC カードについて



PC カードの挿入が認識されない



PC カードを奥までしっかり差し込む

イジェクトボタンが出てくるまで奥まで差し込んでください。

☞ PC カードの取り付け ☞「4 章 5 PC カード」



PC カードの挿入は認識されるがデバイスとして認識されない



MS-DOS 上で使用しようとしている

本製品は Windows 専用モデルです。MS-DOS モードで PC カードをご利用いただくためのドライバはご用意しておりません。



デバイスとして認識されるが使用できない



IRQ が不足している

使用しないデバイスを使用不可にしてください。

[コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
[デバイスマネージャ] タブで使用しないデバイスを使用不可にする
[OK] または [閉じる] ボタンをクリックする

LAN 機能が使えない



ネットワークに接続できない



ネットワークの設定が正しくない

次の点を確認してください。


- ・ Windows のネットワーク設定を確認する
- ・ 相手先のネットワーク機器（HUB）などの設定を確認する
- ・ ケーブルの状態を確認する





LAN 機能が無効に設定されている

次の手順で設定を確認してください。

[コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする

[デバイスマネージャ] タブで [ネットワークアダプタ] の左の  をクリックする

 が  に変わり、項目が表示されます。

表示された項目の中から、「Accton EN2242 Series MiniPCI Fast Ethernet Adapter」をクリックする

[プロパティ] ボタンをクリックする

[全般] タブで [このハードウェアプロファイルで使用不可にする]

のチェック () をはずす

[OK] ボタンをクリックする

[システムのプロパティ] 画面に戻ります。

[OK] または [閉じる] ボタンをクリックする

● USB 機器について



USB 機器が使えない



USB 機器がシステムに対応していない

USB 機器によっては、使用できるシステム（OS）が限られている場合があります。

☞ 『USB 機器に付属の説明書』



正しく接続されていない

ケーブルが、パソコン本体と USB 機器に正しく接続されているかどうか確認してください。



ドライバが正しくインストールされていない

ハードウェアウィザードを実行してください。

[コントロールパネル] を開き、[ハードウェアの追加] をダブルクリックする
[次へ] ボタンをクリックする

画面の指示に従って操作してください。



Windows を再起動する



休止状態（ハイパネーション）から復帰後、正常に動作しない



ハイパネーションに対応していない USB 機器を接続している
USB コネクタから 1 度はずし、再度接続してください。

● IEEE1394 機器について



IEEE1394 機器が使えない



正しく接続されていない

ケーブルが、コンピュータと IEEE1394 機器に正しく接続されているか確認してください。



ドライバが正しくインストールされていない

次の手順でインストールしてください。

・ [コントロールパネル] を開き、[ハードウェアの追加] をダブルクリックする
画面の指示に従って操作してください。



IEEE1394 機器の電源を入れる



Windows を再起動する

● 赤外線通信について



赤外線通信ができない



赤外線通信ができる環境になっていない

次のことを確認してください。

- ・ 通信先とパソコン通信速度を同じにする
- ・ 赤外線ポート間の障害物を取り除く
- ・ 赤外線ポートの汚れをおとす
- ・ 赤外線ポートの設定を正しく設定する



赤外線通信はできるが、データが正しく送られない



正しく通信できる環境になっていない

次のことを行なってみてください。

- ・ 通信先とパソコン通信速度を同じにする
- ・ 通信先との距離を変えてみる
- ・ 直射日光や蛍光灯の当たる場所からパソコンを離す
- ・ 赤外線を出す装置をパソコン本体から離す

インターネット/メールについて



「ダイヤル先のコンピュータは、ダイヤルアップネットワーク接続を確立できません。パスワードを確認してから、やり直してみてください。」
または「ダイヤル先のコンピュータから切断されました。接続のアイコンをダブルクリックし、やり直してみてください。」と表示される



[ダイヤルアップネットワーク] の設定が間違っている

次の項目の設定に間違いがあると、これらのエラーメッセージが表示され、接続できません。

- ・ダイヤルアップ時のユーザID
- ・ダイヤルアップ時のパスワード
- ・IP アドレス
- ・ネームサーバアドレス

次の手順でそれぞれの設定を確認してください。

[マイコンピュータ] をダブルクリックする

[マイコンピュータ] 画面が表示されます。

[ダイヤルアップネットワーク] をダブルクリックする

[ダイヤルアップネットワーク] 画面が表示されます。

接続に使用するアイコンをダブルクリックする

[接続] 画面が表示されます。

[ユーザ名] と [パスワード] を確認する

ユーザ名などの設定内容については契約先のプロバイダに連絡し、設定に問題がないか確認してください。

設定に問題がない場合は、[キャンセル] ボタンをクリックして [ダイヤルアップネットワーク] 画面に戻ってください。

接続に使用するアイコンを右クリックし、表示されるメニューの [プロパティ] をクリックする

[××への接続] 画面が表示されます。

[サーバーの種類] タブで [使用できるネットワークプロトコル] の [TCP/IP 設定] ボタンをクリックする

[TCP/IP 設定] 画面が表示されます。

[IP アドレスを指定する] の設定と、[ネームサーバアドレスを指定する] の設定を確認する

設定できないIP アドレスを指定しているか、ネームサーバアドレスを指定するのを忘れている可能性があります。IP アドレスなどの指定はプロバイダにより異なります。契約先のプロバイダに連絡し、設定状態に問題がないか確認してください。

[OK] ボタンをクリックする



「サーバーへの接続が完了しませんでした。」と表示され、回線が切断される



[ダイヤルアップネットワーク] の設定が間違っている

次の手順で設定を確認してください。

[マイコンピュータ] をダブルクリックする

[マイコンピュータ] 画面が表示されます。

[ダイヤルアップネットワーク] をダブルクリックする

[ダイヤルアップネットワーク] 画面が表示されます。

接続に使用するダイヤルアップアイコンを右クリックし、表示されるメニューの [プロパティ] をクリックする

[××への接続] 画面が表示されます。

[サーバーの種類] タブで [使用できるネットワークプロトコル] の [TCP/IP] がチェックされているか確認する

インターネット接続には TCP/IP 接続だけを使用するので、[NetBEUI] と [IPX/SPX 互換] のチェックをはずしてください。

[OK] ボタンをクリックする



「ダイヤル中」がしばらく続いた後、「ダイヤル先のコンピュータが応答しません。」と表示される



電話番号の設定が間違っている

次の点をそれぞれ確認してください。

確認 1 - [ダイヤルアップネットワーク] の電話番号の設定

[マイコンピュータ] をダブルクリックする

[マイコンピュータ] 画面が表示されます。

[ダイヤルアップネットワーク] をダブルクリックする

[ダイヤルアップネットワーク] 画面が表示されます。

接続に使用するダイヤルアップアイコンを右クリックし、表示されるメニューの [プロパティ] をクリックする

[××への接続] 画面が表示されます。

[全般] タブで [電話番号] が正しいか確認する

[OK] ボタンをクリックする

確認 2 - [ダイヤルのプロパティ] の電話番号の設定

[コントロールパネル] を開き、[モデム] をダブルクリックする

[モデムのプロパティ] 画面が表示されます。

[ダイヤルのプロパティ] をクリックする

[ダイヤルのプロパティ] 画面が表示されます。

次の点を確認する

- ・発信元の市外局番を正しく設定しているか

携帯電話 / PHS を使用して通信する場合は、市外局番に 0000 など実在しない市外局番を設定してください。

- ・外線発信番号に不要な数字が登録されていないか

[OK] ボタンをクリックする



「Microsoft ダイアルアップアダプタがインストールされていないか、または正常に応答しません。」と表示され、回線が切断される



[ダイアルアップアダプタ] と [TCP/IP] が組み込まれていない

次の手順で追加してください。

[コントロールパネル] を開き、[ネットワーク] をダブルクリックする

[ネットワーク] 画面が表示されます。

[ネットワークの設定] タブで [現在のネットワークコンポーネント] に、次のコンポーネントが組み込まれているか確認する

- ・ダイアルアップアダプタ

- ・TCP/IP

[ダイアルアップアダプタ]、または [TCP/IP] が表示されていない場合は、[追加] ボタンをクリックする

[ネットワークコンポーネントの選択] 画面が表示されます。

[ダイアルアップアダプタ]、または [TCP/IP] を追加する

《TCP/IP を追加する場合》

1. [プロトコル] をクリックし、[追加] ボタンをクリックする

[ネットワークプロトコルの選択] 画面が表示されます。

2. [製造元] で [Microsoft] [ネットワークプロトコル] で [TCP/IP] を選ぶ

《ダイアルアップアダプタを追加する場合》

1. [アダプタ] をクリックし、[追加] ボタンをクリックする

[ネットワークアダプタの選択] 画面が表示されます。

2. [製造元] で [Microsoft] [ネットワークアダプタ] で [ダイアルアップアダプタ] を選ぶ

[OK] ボタンをクリックする

[ネットワーク] 画面に戻ります。

[OK] ボタンをクリックする

メッセージに従って再起動する



発信音はしているが、「ツー」音（話中音）も同時に聞こえて接続できない
「回線が使用中です」と表示される



回線が使用されている

電話機や他のパソコンなどで、その回線を使用していないか確認してください。



ダイヤル方法の設定が間違っている

次の手順で設定を確認してください。

[コントロールパネル]を開き、[モデム]をダブルクリックする

[モデムのプロパティ]画面が表示されます。

[ダイヤルのプロパティ]をクリックする

[ダイヤルのプロパティ]画面が表示されます。

[ダイヤル方法]の[トーン]/[パルス]をご使用の回線にあわせて設定する
NTTの加入回線の場合、プッシュ回線は[トーン] ダイアル回線は[パルス]
を選んでください。

また、ISDN回線の場合は、[トーン]になります。どの回線を使っている
かは、明細書などご契約の電話会社との契約書類をご覧ください。

[OK]ボタンをクリックする

[モデムのプロパティ]画面で[OK]ボタンをクリックする



発信音が聞こえず「発信音が聞こえません。」とエラーが表示される



モジュラーケーブルが繋がれていない

モジュラーケーブルが抜けていると上記のエラー画面が表示されます。



0 発信の回線に接続している場合の設定がされていない



メモ

- ・ 0 発信で外線接続する回線で接続する場合、専用の受話器以外は接続できない場合があります。
- ・ 自営交換機（PBX）を介した電話回線は、直接モデム装置を接続できない場合があります。
詳しくはPBX 設置業者やPBX 装置のお取り扱い元にご確認ください。

0 発信で使用する場合、次の「ダイヤルのプロパティ」と「モデムのプロ
パティ」の設定を行なってください。

ダイヤルのプロパティの設定

[コントロールパネル]を開き、[モデム]をダブルクリックする

[モデムのプロパティ]画面が表示されます。

[全般]タブで[ダイヤルのプロパティ]をクリックする

[ダイヤルのプロパティ]画面が表示されます。

[外線発信番号]の[市内通話/市外通話（市内/長距離）]に半角で0（ゼロ）
を入力し、[OK]ボタンをクリックする

[OK]ボタンをクリックする

モデムのプロパティの設定

- [コントロールパネル] を開き、[モデム] をダブルクリックする
- [モデムのプロパティ] 画面が表示されます。
- [全般] タブで該当するモデムを選択し、[プロパティ] をクリックする
- [接続] タブで [接続オプション] の [トーンを待ってからダイヤルする] のチェックをはずし、[OK] ボタンをクリックする



メモ

- ・チェックボックスの表示が薄くなっていて選択できない場合は、[詳細] をクリックし、[追加設定] に「X3」と入力します。
- ・[接続] タブで [詳細] をクリックした際に、[追加設定] に [&F] と入力されていると、上記の手順でチェックをはずしても発信できなくなります。



モデム装置が故障した

落雷などの影響でモデム装置が故障した場合でも、「発信音が聞こえません」とエラーメッセージが表示されることがあります。



内蔵モデムで K56flex サイトにうまく接続できない



内蔵モデムの通信モードが合っていない

内蔵モデムが k56flex モードの場合、AT コマンドで K56flex を無効にして V.34 モードで接続してください。

PBX 経由など、回線品質が NTT の回線と異なる場合は、K56flex での接続ができないことがあります。その場合は次の操作を行い、K56flex を無効にして、V.34 モードで接続してください。

- [コントロールパネル] を開き、[モデム] をダブルクリックする
- [モデムのプロパティ] 画面が表示されます。
- [LT Win Modem] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- [LT Win Modem のプロパティ] 画面が表示されます。
- [接続] タブで [詳細] をクリックする
- [接続の詳細設定] 画面が表示されます。
- [追加設定] に半角英文字で次のように入力する
 - ・ K56flex を有効にする場合 -V90= 0 S38=1
 - ・ K56flex を無効にする場合 -V90= 1 S38=0



メモ

- ・ K56flex を無効にすると、V.34 モードで接続します。
- 接続時の Max スピードは 33,600bps です。

- [OK] ボタンをクリックする
- [LT Win Modem のプロパティ] 画面の [OK] ボタンをクリックする
- [モデムのプロパティ] 画面の [OK] ボタンをクリックする
- [追加設定] で AT コマンドの変更・追加を行なった場合は、[スタート] - [Windows の終了] から再起動してください。
- 再起動後、K56flex モードが無効になり、V.34 モードが有効になります。



ダイヤル発信時、呼び出し音と同時に断続した「ピー」という音が聞こえる



発信中の端末が情報機器であることを接続先端末に知らせるサイン（コーリングトーン）です。

インターネットやパソコン通信を 9600bps 以上で接続する場合は問題ありませんが、接続先によっては、接続直後に回線が切断されることがあります。その場合は、次の手順で設定を変更してください。

[コントロールパネル]を開き、[モデム]をダブルクリックする

[モデムのプロパティ]画面が表示されます。

接続に使用するモデムをクリックし、[プロパティ]をクリックする

[接続]タブで[詳細]の[追加設定]に半角で「-C0」（マイナスシーゼロ）と入力する

[OK]ボタンをクリックする



・Windows のモデム機能を使用せずに発信する場合、電話番号の先頭に「^」（キャレット）を追加すると、コーリングトーンを出さずに電話をかけることができます。

● 音量について

● スピーカから音が聞こえない



スピーカから音が聞こえない



ヘッドホン出力端子にヘッドホンが挿してある
ヘッドホン出力端子からヘッドホンを取りはずしてください。



パソコン本体前面の音量調節バーで音量を調節する



システムビープ音が鳴らない



タスクバーの[ボリュームコントロール]の設定が「ミュート」になっている
次の手順で設定を変更してください。

タスクバーの[スピーカ]アイコンをクリックする

[ミュート]にチェックがついている場合は、クリックし、チェックをはずす
つまみを上下にドラッグして調整する

つまみを上にするとスピーカの音量が上がります。



標準の優先するデバイスが変更されている

次の手順で優先するデバイスを正しく設定してください。

[コントロールパネル]を開き、[マルチメディア]をダブルクリックする

[オーディオ]タブの[再生]で[優先するデバイス]を正しく設定する

[OK]ボタンをクリックする



サウンドレコーダーで録音した音声データの音質が悪い



録音時のサンプリング周波数が低い

次の方法で設定を変更してみてください。

[スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[エンターテイメント]-[サウンドレコーダー]をクリックする

[ファイル]-[プロパティ]をクリックする

[詳細]タブで[形式の変換]の[今すぐ変換]ボタンをクリックする

[サウンド名]欄は、標準で「ラジオの音質」が設定されています。

[属性]欄を選択する

CDの音質の場合の属性は、「44.100kHz、16ビット、ステレオ」です。

これを目安に属性を選んでみてください。ただし高音質にすると、データ量が増大し、結果として録音できる時間は短くなります。例えばマイクロホンを使用して録音する場合は属性をモノラルにするなどして、なるべくデータ容量を押さえてください。

属性が決まったら、[名前を付けて保存]ボタンをクリックし、[新しいファイル名]欄に名前を入力し、[OK]ボタンをクリックする

開いている画面を[OK]ボタンをクリックして閉じる

サウンドレコーダーの画面に戻ったら、実際に録音して再生音をチェックしてください。



メモ

・サウンドレコーダーで新しい録音を開始すると、サウンドの選択は[ラジオの音質]に戻ります。もう一度設定し直してください。

● おかしな音が聞こえる



本体からカリカリと変な音がする



ハードディスクが自動保存を行なっている

パソコン操作中は、自動的にデータの保存などの作業をしています。その際ハードディスクが動作する音が聞こえますが、問題はありません。

極端に異常な音が聞こえるときや、このような状態が頻繁に発生するときは、東芝PC集中修理センタまでご連絡ください。



甲高い音がする



外部マイクとスピーカとでハウリングを起こしている


使用するソフトウェアによっては、この現象が起きることがあります。


次の操作を行なってください。

- ・パソコン本体の音量調節バーで音量を調節する
- ・使用しているソフトウェアの設定を変える
- ・ボリュームコントロールの設定を調整する

● 調子がおかしい！

● テレビ・ラジオに障害が出る


 テレビ、ラジオの調子がおかしい


 何らかの原因がある

次の操作を行なってください。


- ・ テレビ、ラジオの室内アンテナの方向を変える
- ・ テレビ、ラジオに対するパソコン本体の方向を変える
- ・ パソコン本体をテレビ、ラジオから離す
- ・ テレビ、ラジオのコンセントとは別のコンセントを使う
- ・ コンセントと機器の電源プラグとの間に市販のフィルタを入れる
- ・ 受信機に屋外アンテナを使う
- ・ 平衡フィーダを同軸ケーブルに替える

● ハイバネーション機能が使えない

 ハイバネーション機能が使えない

 ドライブ C が圧縮されている


圧縮を解凍してください。

 ハイバネーション機能に対応していない周辺機器（PC カードなど）を取り付けている

ハイバネーション機能に対応していない周辺機器を取りはずしてください。

☞ 周辺機器の取りはずし ☞ 「4 章 ハードウェアについて」


 スタンバイ状態になってしまう

 ハイバネーションの設定になっているか確認する

[コントロールパネル]を開き、[電源の管理]をダブルクリックする

[休止状態]タブで[休止状態をサポートする]をチェック(☒)する

[OK] ボタンをクリックする

 スタートアップにハイバネーション機能の妨げになるアプリケーションソフトが登録されている

スタートアップからアプリケーションソフトの登録をはずし、Windows を再起動してください。

● パソコンの動作がおかしい



バッテリーパックは充電したのに、すぐバッテリー状態ランプがオレンジ色に点滅する



バッテリーパックの充電機能が低下している
別売りのバッテリーパックと交換してください。



使用中に処理が遅くなる



CPU の温度が上がった
CPU は高温になると、自動的に処理速度を下げます。しばらく作業を中止すると、CPU の温度が下がり、自動的に処理速度が元に戻ります。



使用中に操作できなくなった



パソコンの調子がおかしい
次の操作を行なってください。

- ・ 電源スイッチを 5 秒以上押し続ける
電源スイッチを 5 秒以上押し続けると電源が強制切断されます。再度電源スイッチを押すと、メモリテストから開始されます。この場合、保存していないデータは消失します。
- ・ すべての電源を抜いて、再起動する
AC アダプタをはずしてから、バッテリーをはずす
電源が OFF になります。
バッテリーを取り付けてから、AC アダプタを取り付ける
再度電源スイッチを押す
メモリテストから開始されます。



内蔵時計が合っていない



[日付と時刻] 画面で修正する

次の手順で行なってください。

[コントロールパネル] を開き、[日付と時刻] をダブルクリックする
[時刻] に表示されている、デジタル時計の数字の部分をクリックする
「時 : 分 : 秒」で項目が分かれているので、変更したい部分をクリックしてください。

デジタル時計右端の上下のボタンで、時刻の修正を行う

[適用] または [更新] ボタンをクリックする

[OK] ボタンをクリックする



時計用バッテリーが充電されていない

パソコン本体に AC アダプタを接続し、しばらく時計用バッテリーを充電してください。



時計用バッテリーの充電機能が低下している

東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。



充電したはずのバッテリーパックを使用しても、パソコンのバッテリー状態ランプがオレンジ色に点灯し、バッテリーがフル充電状態を示さない



長時間バッテリーパックを使用していなかった

長時間バッテリーパックを使用していなかった場合、新しいバッテリーパックと交換して充電してください。

それでも状態が変わらない場合は、故障していると考えられます。東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。

● その他調子がおかしい



調子がおかしい



ウィルスに感染している

ウィルスチェックソフトでウィルスチェックを行い、ウィルスが発見された場合は駆除してください。



強制終了し、再起動する

強制終了の方法は、次の通りです。この場合、休止状態（ハイバネーション）は無効になります。

[Ctrl] + [Alt] + [Del] キーを押す

[プログラムの強制終了] 画面が表示されます。

[Alt] + [S] キーを押す

プログラムを強制終了します。パソコンを再起動してください。

● 不明なメッセージが出た！

ご使用のシステムやアプリケーションソフトの説明書をご覧になってもわからない場合、次の点をご確認ください。



「Password = 」と表示される



パスワードが設定されている

設定したパスワードを入力し、**[Enter]**キーを押してください。

パスワードを忘れた場合は、お使いの機種をご確認後、東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。有償にてパスワードを解除いたします。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

👉 パスワード ⇨ 「6 章 4 Security（セキュリティ）メニューの詳細」



「入力されたパスワードが間違っています」と表示される



CapsLock の状態でパスワードを入力した

[Shift] + [CapsLock 英数]キーを押して CapsLock の状態を解除し、再度入力してください。



「WARNING:CAN'T RESTORE HIBERNATED STATE. PRESS ANY KEY TO CONTINUE」と表示された



ハイバネーション機能が無効になった

電源を切る前の状態は再現できません。どれかキーを押してください。



使用中突然「このプログラムは不正な処理を行ったので...」というメッセージが表示された



ソフトウェアの内部処理がうまくいかなかった

画面の指示に従い、**[閉じる]**ボタンをクリックし、パソコンを再起動してください。



次のようなメッセージが表示された

- ・「Insert system disk in drive. Press any key when ready」
- ・「Non-System disk or disk error Replace and press any key when ready」
- ・「Invalid system disk Replace the disk, and then press any key」
- ・「Boot: Couldn't Find NTLDR Please Insert another disk」
- ・「Disk I/O error Replace the disk, and then press any key」
- ・「Cannot load DOS press key to retry」



システムディスクをセットし、何かキーを押す



フロッピーディスクドライブからフロッピーディスクを取り出し、何かキーを押す



「Boot sequence is changed.」と表示された



システム起動の順番が変更された
しばらくお待ちください。



「C:¥WINDOWS>_」や「C:¥」と表示される



MS-DOS プロンプトが全画面表示されている
MS-DOS プロンプト画面を終了してください。
C:WINDOWS>EXIT と入力する
[Enter] キーを押す



「KBC ERROR」と表示された



PS/2 マウス、および PS/2 キーボードが接続されている
この場合は、電源を 1 度切り、取りはずしてから再度起動させてください。
それでも同じエラーが表示されるようであれば、本体の故障のおそれがあります。東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。



上記以外のメッセージが表示される



ご使用のシステムやアプリケーションソフトの説明書をご覧ください。

異常や故障の場合



異常な臭いや過熱に気づいた！



電源を切り、電源コードを抜く

東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。

なお、ご連絡の際には次のことをお知らせください。

- ・使用している機器の名称
- ・ご購入年月日
- ・現在の状態（できるだけ詳しくご連絡ください）



操作できない原因がどうしてもわからない



東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。

ご連絡の際には次のことをお知らせください。

- ・使用している機器の名称
- ・ご購入年月日
- ・現在の状態



仕様

型番・ハードウェア仕様

機種名 / 型番		DynaBook SS DS50C/1CA PX-DS50C1CA
プロセッサ		モバイル インテル ^(R) Celeron TM プロセッサ 500MHz
キャッシュメモリ		64KB (1次キャッシュ、CPUに内蔵)、128KB (2次キャッシュ、CPUに内蔵)
BIOS ROM		512KB (フラッシュROM) ACPI 1.0b、Plug and Play 1.0a
メモリ	標準	128MB (PC100対応、SDRAM)
表示機能	内部ディスプレイ	11.3型FLサイドライト付き TFTカラー液晶(*1)、1,024×768ドット:1,677万色
	外部ディスプレイ (オプション)(*2)	最大1,280×1,024ドット:1,677万色
	内部ディスプレイと 同時表示(*3)	最大1,280×1,024ドット:1,677万色(*1)、 走査周波数:垂直60Hz
	ビデオRAM	4MB
	グラフィックアクセラレータ	ATI RAGE TM Mobility-M
	解像度:表示色数	1,600×1,200ドット:65,536色 1,280×1,024ドット:1,677万色 1,024×768ドット:1,677万色 800×600ドット:1,677万色 640×480ドット:1,677万色(*4)
入力装置	本体キーボード	84キー (OADG106キー準拠、Windowsキー・アプリケーションキー付き、ひらがな印刷)、 キーピッチ:18mm、キーストローク:2mm
	ワンタッチ操作ボタン	インターネットボタン/メールボタン
	ポインティングデバイス	タッチパッド標準装備
補助記憶 装置 (固定式)	ハードディスク(*5)	12GB
	ソフトウェア占有量	約2.0GB
	フロッピーディスク (標準添付)	3.5型 (1.44MB/720KB)
	CD-ROM (標準内蔵)	最大24倍速CD-ROM、12/8cmディスク対応、ATAPI接続
	対応フォーマット(*6)	音楽CD、CD-ROM、CD-R、CD-RW、マルチセッション (PhotoCD、CDエクストラ)
セレクト ブルベイ	標準	CD-ROMドライブ (内蔵)、フロッピーディスクドライブ (添付) 装着可能
	オプション	DVD-ROMドライブ、CD-RWドライブ、スーパーディスクドライブ 装着可能
PCカードスロット		TYPE x2スロットまたはTYPE x1スロット (PC Card Standard準拠、CardBus対応)
サウンド機能		PCIバス接続サウンドシステム (16ビットステレオ)、ステレオスピーカ内蔵、全二重対応
FAX / 通信機能		データ:最大56Kbps (V.90、K56Flex TM 対応、ボイスレス)、FAX:14.4Kbps(*7)
インタフェース		・パラレル (セントロニクス、25ピンD-sub ECP対応) x1 ・マイク入力 (3.5mm モノラルミニジャック) x1 ・ヘッドホン出力 (3.5mm ステレオミニジャック) x1 ・PS/2 (6ピンミニDIN マウス/キーボード共用) x1 ・赤外線通信ポート (IrDA1.1準拠、最大4Mbps/115Kbps) x1 ・USB(*8) x1 ・RGB (15ピンミニD-sub 3段) x1 ・モデム (RJ11) x1 ・LAN (RJ45) x1 ・IEEE1394 (i.LINK:4ピン) x1
セキュリティ機能		パワーオンパスワード、インスタントセキュリティ、セキュリティロックスロット
省電力機能		ディスプレイ制御、HDD制御、CPU制御、ハイバネーション機能、スタンバイ機能
電源	バッテリー(*9)	リチウムイオン (バッテリーパック)
	駆動時間	約1.5時間 (バッテリーパック:省電力制御あり) / 約3.0時間 (大容量バッテリーパック:別売り)
	充電時間	バッテリーパック:約1.5時間 (電源OFF) / 約2時間 (電源ON時) 大容量バッテリーパック (別売り):約2.5時間 (電源OFF) / 約3.5時間 (電源ON時)
ACアダプタ		AC100V~240V、50/60Hz
消費電力		最大 約46W、スタンバイ状態 約1.9W (バッテリー充電なし)
省エネ法に基づくエネ ルギー消費効率(*10)		S区分0.0016
環境条件		温度5~35、湿度20~80% (但し結露しないこと)
外形寸法 (突起部含まず)		270mm(幅) x 227.5mm(奥行) x 30.6mm(高さ)
質量		約1.6kg (ウェイトセーバ装着時) / 約1.8kg (CD-ROMドライブ装着時)
主な付属品		ACアダプタ、AC電源ケーブル、マニュアル、保証書、リカバリCD、バッテリーパック (本体装着済)、フロッピーディスクドライブ、ウェイトセーバ、モジュラーケーブル、すいすい セットアップビデオ、他
ブレインストールOS		Microsoft ^(R) Windows ^(R) 98 Second Edition

*1: TFTカラー液晶ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られており、一部に非点灯、常時点灯などの表示不良が存在する事がありますが故障ではありません。予めご了承ください。*2: 使用可能なディスプレイは解像度により異なります。解像度にあったディスプレイを接続してください。*3: 外部ディスプレイと内部液晶を同時表示させる場合は、外部ディスプレイ/内部液晶とも内部液晶の色数/解像度で表示されます。*4: 1,600×1,200ドット時、1,280×1,024ドット時は仮想スクリーン表示です。1,677万色はディザリング表示です。*5: ハードディスクは、全領域がFAT32で設定されています (Cドライブ1パーティションで設定)。*6: ビデオCDなど、対応フォーマットによっては再生ソフトが必要な場合があります。CD-R及びCD-RWは読み込みのみ可能です。*7: 内蔵モデムは国内専用です。海外では使用できません。33.6Kbps以上の高速受信は接続先の対応や回線状態などが整った場合のみ可能です。送信時は最大33.6Kbpsでの接続になります。*8: USBインタフェースはUSB対応周辺機器全ての動作を保証するものではありません。*9: バッテリーパックは消耗品です。バッテリー駆動時間および充電時間は、使用環境により異なります。*10: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

● ソフトウェア

...ブレインストール&CD-ROM添付、 ...ブレインストール 注1)		DS50C/ 1CA
OS		Microsoft ^(R) Windows ^(R) 98 Second Edition
総合ソフトウェア		Microsoft ^(R) Office2000 Personal
かな漢字変換		Microsoft ^(R) IME2000
ワープロ		Microsoft ^(R) Word2000,Excel2000
インターネット / 通信	ブラウザ	Microsoft ^(R) Internet Explorer 5.0
	プロバイダサインアップ	People
		@niftyでインターネット
		AOL Ver.5.0
		BIGLOBEサインアップナビ
		いきなりインターネット
		ODNダイヤルアップスタータキット
		So-netサインアップ
		OCNサインアップ
		Neweb (KDD) サインアップ
	DION簡単設定ツール	
接続ナビゲーション	簡単インターネット	
英日 / 日英翻訳	The 翻訳インターネットVer.4	
携帯電話活用ツール	MobileEditor2000 注2)	
電話番号検索	Angel Line for Windows	
メール	Microsoft ^(R) Outlook ^(R) 2000	
	Microsoft ^(R) Outlook ^(R) Express	
	PostPet Ver.2.0	
実用	路線検索	駅すばあと
	百科事典	Microsoft ^(R) Shogakukan Bookshelf ^(R) Basic 注3)
	バンキングサービス	さくらのブラウザバンキングサービス (さくら銀行)
マルチメディア	動画編集	Ulead VideoStudio4 DV
		LIVE MEDIA EDIT
	画像編集	Ulead Photo Express 3
	動画キャプチャ	LIVE MEDIA VIDEO
	動画管理ツール	Mediapresso
	エンターテインメント	顔付きMusicDance
	静止画キャプチャ	LIVE MEDIA STILL
	画像エフェクト	Object Picker
	音楽プレーヤー	LIVE MEDIA PLAYER
	ボイスレコード	LIVE MEDIA VOICE 注4)
	顔認識	Smartface
	音声合成 / 認識 / ディクテーション	東芝音声システムVer.6
通信環境切替		一発チェンジャ
その他ユーティリティ	VirusScan for Windows ^(R) 98	
	Adobe ^(R) Acrobat ^(R) Reader 4.05J	
	東芝PCお客様登録	
	BizOffiへのショートカット	
	サービス&サポートのご案内	

注1) 本製品はリカバリ CD を添付しておりますので、バックアップツール (MSCSD プログラム) はありません。

注2) USB デジタル携帯通信アダプタ IPC 5022A (別売り) が必要です。

注3) 検索部のみハードディスクにブレインストールされており、データ部はブレインストールされておりません (データはCD-ROMに含まれます)。

注4) ボイスレコードを使用するには、外部マイクが必要になります。



ユーザサポート窓口のご案内

東芝パーソナルコンピュータをご購入いただきまして、ありがとうございます。

東芝パーソナルコンピュータをより快適にご利用いただくため、様々なサポート窓口をご用意させていただいております。本ユーザサポート窓口をご活用いただき、より快適にパソコンをご利用いただければ幸いです。

パソコンの操作に困ったとき

➡ 東芝 PC ダイアル

直接会って聞いてみたい

➡ 東芝 PC テクノセンタ

パソコンに関する情報を入手したい

➡ 東芝 PC STARS

東芝 PC サービス & サポートの総合ホームページ

➡ 東芝 PC サービス & サポート

東芝 PC 愛用者用の会員ページ

➡ 東芝 PC メンバーズクラブ（会員専用）

FAX 情報

➡ 東芝 PC FAX 情報サービス

故障かな？と思ったら

➡ 東芝 PC 集中修理センタ

東芝 PC ダイアル

技術的なご質問、お問い合わせにお答えします。

受付時間 / 平日 : 9:00 ~ 18:00 土曜日・日曜日 : 9:00 ~ 17:30

(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

ナビダイヤル

全国共通電話番号 **0570-00-3100**

ご注意 :

電話番号はおまちがえのないよう、お確かめのうえ、おかけくださいますようお願いいたします。

お客様からの電話は全国 6 箇所の最寄りの拠点に自動的に接続されます。拠点は千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市です。拠点までの電話料金はおお客様のご負担となります。また、海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 で受け付けております。

円滑に対応させていただくために、下記の内容をまとめ、お問い合わせください。

Q.1 ご使用になっているパソコン名 (型名) は ? (本体や取扱説明書をご覧ください)

Q.2 ご使用になっているソフトウェア環境は ?

(Windows® 95・Windows® 98 など、お使いのシステムとアプリケーションをお知らせください)

Q.3 どのような症状が起きましたか ?

Q.4 その症状はどのような操作をした後、発生するようになりましたか ?

Q.5 エラーメッセージなどは表示されましたか ?

Q.6 その症状はどれくらいの頻度で発生しましたか ?

一度発生したが、その後発生しない

電源を切らないと発生するが、電源を切って再起動すれば発生しない

電源を切ってから再起動しても必ず発生する

その他

Q.7 その症状が発生するのは決まった操作の後ですか ?

ある一定の操作をすると発生する

どんな操作をしても発生する

その他

Q.8 インターネットや通信に関するご相談の場合

プロバイダ名 :

使用モデム名 :

使用回線 : 内線発信アリ 携帯 PHS ダイアル回線 プッシュホン回線 ISDN

Q.9 お問い合わせの内容が周辺機器の場合、ご使用になっている周辺機器名は何ですか ?

直接会って相談したい

ソフトウェアやハードウェアの導入 / 設定をしたい

東芝 PC テクノセンタ

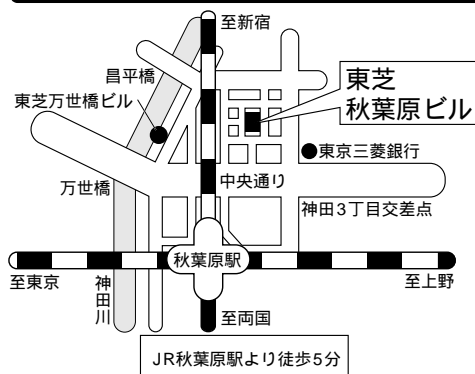
東芝 PC テクノセンタ

「東芝 PC テクノセンタ」は、お客様に東芝国内パソコンを実際に見て触れていただける、体験ゾーンです。実際に東芝パソコンを操作したり、様々な技術相談を承っております。

技術相談では設定状況・環境を詳しくおたずねする場合がありますので、マシンのお持ち込みをお勧め致します。

修理は、東京 PC 集中修理センタでの対応となります。

東京



〒101-0021

東京都千代田区外神田1-8-13 東芝秋葉原ビル1F

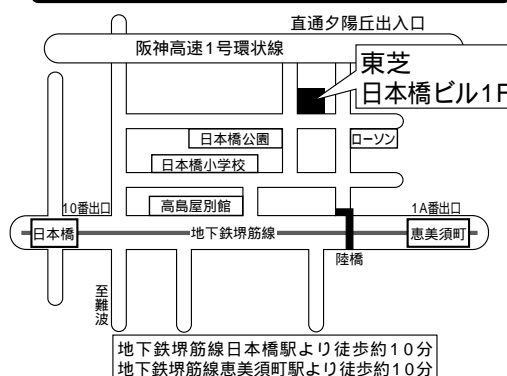
TEL : 03-3257-3100

営業時間 : 10:00 ~ 18:30

電話受付 : 10:15 ~ 12:00 13:00 ~ 18:15

(特別休館日・毎週水曜日・祝日・月末最終日を除く)

大阪



〒556-0006

大阪市浪速区日本橋東1-10-10 東芝日本橋ビル1F

TEL : 06-6644-2281

営業時間 : 10:00 ~ 18:30

電話受付 : 10:15 ~ 12:00 13:00 ~ 18:15

(特別休館日・毎週水曜日・祝日・月末最終日を除く)

パソコンに関する情報を入手したい

東芝 PC STARS

『PC STARS』は、インターネットの東芝パソコンホームページです。
東芝パソコンの最新情報やイベント情報などをインターネットで入手できます。

URL <http://www2.toshiba.co.jp/pc/>

PC STARS 主な内容

1999 年 12 月現在

製品情報

最新のパソコンカタログ情報をいち早くあなたのお手元に。

イベント PR

イベント情報などはここでチェック！

東芝 PC 西暦 2000 年対応

Mobile Entertainment Station

Microsoft® Windows NT® 4.0 関連

関連リンク

この他にも、きっとあなたに役立つ情報が満載のホームページです。ぜひご覧ください。
最新情報を掲載するため、内容を変更することがあります。ご了承ください。

—— インターネットで様々な情報をお届けします。 ——

東芝 PC サービス & サポートの総合ホームページ

東芝 PC サービス & サポート

『東芝 PC サービス & サポート』は、東芝パソコンに関する、さまざまなサービス & サポートに関する総合的なホームページです。

URL <http://www5.toshiba.co.jp/pcss/>

東芝 PC サービス & サポートの主な内容

1999 年 12 月現在

ホームページではいつでもサービス & サポートの最新情報を満載！

この他にもいろいろなサービスがいっぱい！ぜひご覧ください。

東芝 PC テクノセンタ 東芝 PC ダイアル FAX 情報サービス

集中修理サービス 講習会 / セミナー 等

最新情報を掲載するため、内容を変更することがあります。ご了承ください。

東芝 PC メンバーズクラブ

『東芝 PC メンバーズクラブ』は、東芝パソコンご愛用者だけのインターネット情報サービスです。ご愛用者だけのお得な情報が満載です。

URL <http://www5.toshiba.co.jp/tpmc/>

東芝 PC メンバーズクラブの主な内容

1999 年 12 月現在

会員専用ホームページ

東芝 PC メンバーズクラブにご入会いただいた方だけが、アクセスできるホームページです。

日頃、東芝パソコンをご愛用いただいている東芝パソコンファンの皆様に東芝パソコンを更に便利に使っていただくためのノウハウや Windows® 98 情報など、あなたのパソコンの為のホットな情報をご提供します。

PC ダイアル技術情報

技術サポート窓口「東芝 PC ダイアル」に寄せられるお客様からのご質問に対する Q&A 集。

ダウンロードモジュール

デバイスドライバや各種ソフトウェアの追加・修正モジュール提供。

東芝 PC メンバーズクラブニュース & マガジン（メール配信サービス）

東芝パソコンの新製品情報・イベント情報などをあなたの電子メールアドレスに直接お届けする“電子メールニュース・サービス”です。

東芝 PC グレードアップサービスニュース

日頃ご愛用いただいているあなたのパソコンを末永くお使いいただきたい…。そんなサービスの情報をあなたの電子メールアドレスに直接お届けするサービスです。

最新情報を掲載するため、内容を変更することがあります。ご了承ください。

24 時間いつでも気軽にサービスが受けられる

東芝 PC FAX 情報サービス

商品情報、Q&A などの情報を FAX で入手することができます。

FAX 043-270-1358 (千葉)

「FAX 番号はおまちがえのないよう、
お確かめの上、おかけいただきます
ようお願いいたします。」

お近くの FAX (G3 規格) に付属の受話器にておかけください。

プッシュ回線またはダイヤル回線のトーン信号対応 FAX にてご利用いただけます。

FAX サービスの音声ガイダンスにしたがって操作してください。24 時間ご利用いただけます。

システムメンテナンスのために休止させていただくことがあります。

主な FAX 情報内容

国内パソコンカタログ

海外向けパソコンカタログ・通販

グレードアップ案内

ショールーム・テクノセンタ案内

/ ホームページ案内

保守案内

Windows® 98 関連

Windows® 95 関連

ミニノート型 PC 関連情報

デスクトップ型 PC 関連情報

旧製品関連情報

情報の取り方

(手順 1)

G3 規格に対応した FAX 電話でご利用ください。

1) 最初の着信アナウンスで FAX 機のトーンボタンまたは PB ボタンを押してください。

2) 「音声ガイダンスに沿ってお進みください...」のメッセージで **[1] [#]** を入力し、
情報一覧を入手します。

* もちろん、そのまま音声ガイダンスに沿ってお進みいただくことも可能です。

FAX 情報サービスの情報一覧は、**[1] [#]**

ご請求になる情報番号をご存知の場合には、**[2] [#]**

国内商品カタログ・海外パソコン関連・グレードアップ情報は、**[3] [#]**

保守サービス案内、ショールーム案内は、**[4] [#]**

技術情報は、**[5] [#]**

を入力してください。

情報一覧を参照し、欲しい情報が決まったら

(手順 2)

1) 最初の着信アナウンスで FAX 機のトーンボタンまたは PB ボタンを押してください。

2) 「音声ガイダンスに沿ってお進みください...」のメッセージで **[2] [#]** を入力

3) ご請求になる情報番号入力で、(手順 1) で得たお取りになる情報番号 (コード
番号) 8 桁と **[#]** を入力

4) ご指定になられた情報番号 (コード番号) の確認


その後はアナウンスに沿ってお進みください。一回のアクセスで 5 つまで情報指定できます。

「G3 モード」対応の FAX 機をご使用ください。G4FAX ではご利用になれません。

故障かな？と思ったら

東芝 PC 集中修理センタ

迅速に、ご使用のパソコンを修理いたします。

 0120-86-9192

ハロー クイックニ

受付時間 9:00 ~ 17:30 (祝祭日・特別休日を除く)

海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、TEL 043-278-8122
FAX 043-278-8137 で受付けております。

東芝 PC 修理センタでは、お客様のパソコンが故障した場合に送付到着後、迅速に修理を実施してご返却いたします。修理パソコン発送の際にはピックアップサービスをご利用する事ができ、お客様での送付荷造りは不要です。

また、有償インストールサービスなどのサポートもご用意しております。

保証書に記入してある保証期間中に故障が発生した際には、保証書をご確認の上、ご連絡いただきますようお願いいたします。

ピックアップサービス

お電話でご相談後、送付いただく場合にご利用できます。

ご希望のお引き取り日時・時間帯が指定でき、荷造りも不要です。

当社保証期間内でもピックアップ料金は必要になります。

料金見積りサービス

保証期間終了後の有償修理、落下等の取扱いミスによる修理の場合には、電話相談等・送付到着後に料金をお知らせいたします。

修理内容により、料金が発生する場合があります。

当社保証期間中無料修理については、保証の「無料修理規定(1年間)」に準じます。

当社保証期間を越えている場合は、修理代が別途必要になります。



⌂ キーを使ったショートカットキー 35

A

AC アダプタ 21

AC アダプタの取り扱い 24

Alt キー 30

B

BackSpace キー 31

BIOS セットアップ 120

Boot メニュー 132

C

CapsLock 英数キー 30

CD-ROM ドライブ 66

CD のセット 67

CD の取り出し 68

CRT ディスプレイの取り付け 87

CRT ディスプレイの取りはずし 87

Ctrl キー 30

D

Del キー 31

E

Enter キー 31

Esc キー 30

Exit メニュー 134

F

Fn キー 31

Fn キーを使った特殊機能キー 34

I

i.LINK コネクタ 19, 81

IEEE1394 コネクタ 19, 81

IEEE1394 機器の取り付け 81

IEEE1394 機器の取りはずし 82

Ins キー 31

L

LAN ケーブルの接続 76

LAN コネクタ 19, 76

M

Main メニュー 124

O

Others メニュー 131

Outlook 2000 94

P

Pause キー 31

PC カードスロット 0 19

PC カードスロット 1 19

PC カードの取り付け 71

PC カードの取りはずし 72

Power メニュー 131

Product Recovery CD-ROM 136

PRT コネクタ 19, 83

PS/2 コネクタ 19, 85

PS/2 対応機器の取り付け 85

R

RGB コネクタ 19, 87

S

Security メニュー 129

Shift キー 30, 31

System Devices メニュー 126

T

Tab キー 30

U

USB 機器の取り付け 80

USB 機器の取りはずし 80

USB コネクタ 19, 80

W

Windows セットアップ 44

Win キー 30

ア

アプリケーションキー 31

イ

イージーボタン 106

イージーランチャー機能 112

インターネット接続ウィザード 92

インターネットボタン 93

ウ

ウェイトセーバ 21

エ

液晶ディスプレイ 18

オ

オートジャンプ機能 112
大文字入力モードランプ 20
オンラインサインアップ 90
音量調節バー 18, 39

カ

カーソルキー入力機能 36
カーソルキー入力ランプ 20
書き込み可能状態 63
書き込み禁止状態 63
漢字キー 30
漢字変換 38
簡単インターネット 90

キ

キーボード 18, 30
休止状態 51
強制電源オフスイッチ 18

ク

クリック 29

ケ

ケーブルの接続 60

シ

システムの復元 136
シャットダウン 51
充電 27
消費電力の節約 114
照明 23
新着メールの確認 104

ス

すいすいセットアップビデオ 21
数字 / カーソル入力キー 31
数字入力モードランプ 20
スクロール 29
スクロール動作モードランプ 20
スタンバイ機能 114
スピーカ 18
スペースキー 30

セ

赤外線ポート 18
セキュリティロックスロット 19
セレクトابل機器の差し替え 61
セレクトابلベイ 19
セレクトابلベイ動作ランプ 20
全候補キー 31

タ

タッチパッド 18, 29
タッチパッドの設定 109
タッピング機能 110
ダブルクリック 29

ツ

通風口 18

テ

ディスプレイ開閉ラッチ 18, 25
電源コード 21
電源コードの接続 24
電源コードの取り扱い 24
電源コネクタ 18
電源スイッチ 18, 42
電源接続ランプ 20, 26
電源管理 116
電源ランプ 20, 26
電源を供給する 24
電子メールのオプション設定 99

ト

トーン 75
動作表示ランプ 20
特殊機能キー 35
ドラッグアンドドロップ 29

ナ

内蔵バッテリー 56

ニ

日本語入力システム 38
入力モード 38

ネ

ネットワークの設定 77

ハ

ハードディスク動作ランプ	20
ハイバネーション	51
パソコン使用時の環境	22
パソコン使用時の姿勢	23
パソコンの使用方法	23
パソコンの設置環境	22
バッテリー駆動	27
バッテリー充電量の確認	54
バッテリー充電量の減少	55
バッテリーの使用時間	55
バッテリー状態ランプ	20, 28
バッテリーの充電時間	27
バッテリーの充電方法	27
バッテリーの節約	58
バッテリーパック	18
バッテリーパックの取り付け	56
バッテリーパックの取りはずし	56
パルス	75

ヒ

左ボタン	18, 29
表示方法の切り替え	87

フ

ファンクションキー	30
ブラウザ	93
プリンタの設定	83
プリンタの取り付け	83
プリンタの取りはずし	84
フロッピーディスクドライブ	21, 63
フロッピーディスクのセット	64
フロッピーディスクの取り出し	64
フロッピーディスクのフォーマット	64
プロバイダ	90

ヘ

ヘッドホン出力端子	19, 86
ヘッドホンの接続	86

ホ

ボリュームコントロール	39
-------------------	----

マ

マイク入力端子	19, 85
マイクロホンの接続	85
マウスのプロパティ	109
マウスポインタ	29

ミ

右ボタン	18, 29
------------	--------

メ

メールソフトの設定	94
メールソフトの設定確認	100
メール着信ランプ	20, 104
メールボタン	103

モ

文字キー	32
文字入力状態表示ランプ	20
モジュラーケーブル	21
モジュラーケーブルの取り付け	74
モジュラーケーブルの取りはずし	74
モジュラージャック	19, 74
モデムの設定	75

ヤ

矢印キー	31
------------	----

ユ

ユーザ 1 ボタン	106
ユーザ 2 ボタン	106
ユーザ登録	50

ラ

ライトプロテクトタブ	63
------------------	----

リ

リカバリ CD	136
リッドスイッチ	18

ロ

ローマ字キー	31
--------------	----

ワ

ワンタッチ操作ボタン	18
------------------	----

故障かな？と思ったら

東芝 PC 集中修理センタ

迅速に、ご使用のパソコンを修理いたします。



0120-86-9192

ハロー クイックニ

受付時間 9:00 ~ 17:30 (祝祭日・特別休日を除く)

海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、
TEL 043-278-8122 で受付けております。

東芝PC集中修理センタでは、お客様のパソコンが故障した場合に送付到着後、迅速に修理を実施してご返却いたします。修理パソコン発送の際にはピックアップサービスをご利用する事ができ、お客様での送付荷造りは不要です。また、有償インストールサービスなどのサポートもご用意しております。

保証書に記入してある保証期間中に故障が発生した際には、保証書をご確認の上、ご連絡いただきますようお願いいたします。

DynaBook SS 取扱説明書

(対象モデル DS50C/1CA)

平成 12 年 7 月 3 日

A1 版発行

MPW0617A

発行 株式会社 **東芝** デジタルメディアネットワーク社

PC事業部 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1